

平成24年11月16日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

1. ガス機器・石油機器に関する事故 4件
(うちガスこんろ(LPGガス用)2件、ガストーチ1件、
石油給湯機付ふろがま1件)
2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故 5件
(うち携帯型音楽プレーヤー3件、電気冷蔵庫1件、ヘアドライヤー1件)
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故 3件
(うちテーブル(折りたたみ)1件、食器洗い乾燥機1件、
電動車いす(ハンドル形)1件)
4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故情報専門調査会及び第三者委員会合同会議(※)において、審議を予定している案件
該当案件無し

1. ~ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者安全調査委員会製品事故情報専門調査会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。

(管理番号A201100430及びA201100571を除く。)

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

(1) 株式会社ノーリツが製造した石油給湯機付ふろがまについて(管理番号A201200603)

① 事象について

株式会社ノーリツが製造した石油給湯機付ふろがまを使用中、屋外を確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品を焼損しました。当該事故の原因は、現在、調査中です。

② 当該製品のリコール(無償改修)について

同社は、当該製品を含む対象機種(下記③)の石油給湯機付ふろがま及び石油給湯機について、電磁ポンプの制御弁に使用されているOリング(パッキン)が劣化して硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生し、漏れた灯油に引火して火災に至る可能性があることから、事故の再発防止を図るため、平成14年10月24日から無償改修を開始し、平成18年12月4日には、再度新聞社告を掲載し、注意喚起を行っています。さらに、平成21年12月からは、戸建住宅へのチラシ直接配布や、全石連(全国石油商業組合連合会、全国石油共済協同組合連合会)を通じて、47都道府県の石油商業組合及び石油組合に加盟している石油販売事業者と協力を依頼し、灯油の納入先にリコール対象製品がないのかの確認を行うなど対象製品の改修促進を図っています。

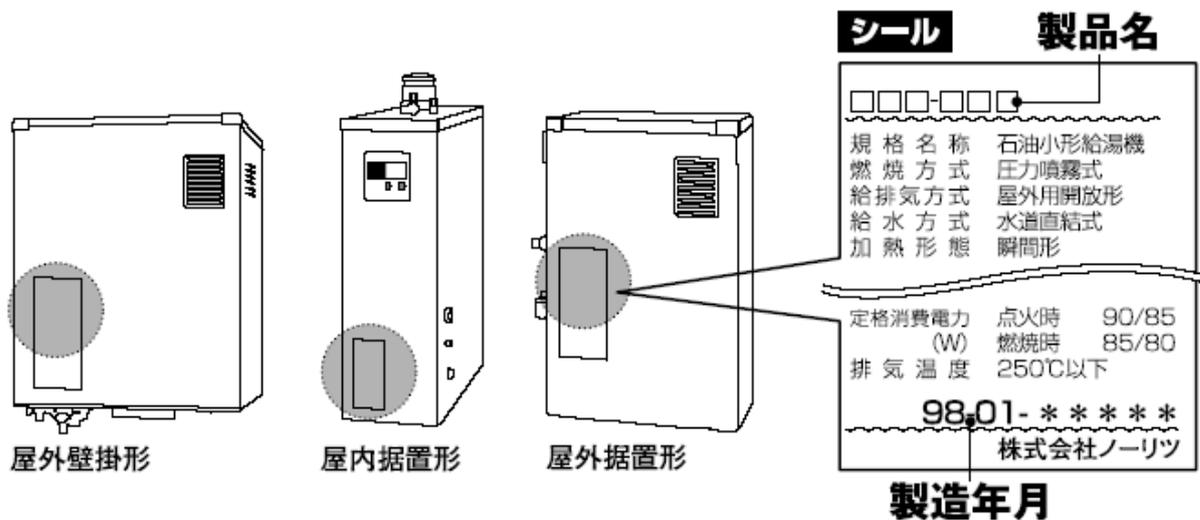
また、社団法人日本ガス石油機器工業会では、同構造の電磁ポンプを有する石油給湯機を製造した事業者等6社と共同で、新聞社告を新聞各紙に掲載し、未改修の該当機種をお持ちの消費者に対して速やかに連絡を頂くよう呼び掛けを行っています(詳細は、⑤参照)。

③ 対象製品等：会社名、ブランド、機種・型式名、該当製造年月

会社名	ブランド	機種・型式名	該当製造年月
(株)ノーリツ	NORITZ	OTQ-302 * OTQ-303 * OTQ-305 * OTQ-403 * OTQ-405 * OQB-302 * OQB-305 * OQB-403 * OQB-405 *	1997年(平成9年)3月～ 2001年(平成13年)3月
高木産業(株) (現 パーパス(株))	パーパス	AX-400ZRD	
日立化成工業(株) (現 (株)ハウステック)	—	HO-350 * HO-360 * HO-450 * KZO-460 *	

※製品名の末尾の*には英数字が続きますが、すべて該当品です。

※リコール対象製品の製品名及び製造年月は器具本体前面のシールに表示されています。



改修対象台数 180,900台
改修率 98.3% (平成24年10月31日現在)

④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ製造事業者等の行う無償改修を受けていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

なお、改修対象製品には、株式会社ノーリツの「NORITZ」ブランドのほか、高木産業株式会社（現 パーパス株式会社）の「パーパス」ブランド、日立化成工業株式会社（現 株式会社ハウステック）の製品もあります。

(株式会社ノーリツの問合せ先)

電話番号：0120-018-170

受付時間：9時～19時（平日）

9時～17時（土・日・祝日）

ホームページ：<http://www.noritz.co.jp/info/05-1.html>

(パーパス株式会社の問合せ先)

電話番号：0120-575-399

受付時間：9時～18時（土・日・祝日、年末年始を除く。）

ホームページ：

<http://www.purpose.co.jp/home/announce/product/wh200210.html>

(株式会社ハウステックの問合せ先)

電話番号：0120-551-654

受付時間：9時～17時30分（平日）

ホームページ：<http://www.housetec.co.jp/topics/05furogama.html>

⑤社団法人日本ガス石油機器工業会及び製造事業者の取組

社団法人日本ガス石油機器工業会では、石油給湯機等について上記リコール開始後も未改修品での事故が発生しているため、同じ構造の電磁ポンプを有する石油給湯機等を製造した株式会社ノーリツ、東陶ユプロ株式会社（現 TOTO株式会社）、長州産業株式会社及びOEMを含む6社と共同で、平成20年11月から12月にかけて、順次、新聞社告を新聞各紙に掲載し、未改修の該当機種をお持ちの消費者に対して速やかに連絡を頂くよう呼び掛けを行っています。

また、同工業会のホームページにおいて、東京ツチヤ販売株式会社及び株式会社ワカサの2社を加えた8社について注意喚起をしています。

対象製品をお持ちで、まだ製造事業者等の行う無償改修を受けていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

対象製品等：会社名<ブランド名>、問合せ先、機種・型式名、製造期間

会社名<ブランド名>	問合せ先	機種・型式名	製造期間
(株)ノーリツ <NORITZ>	ホームページ www.noritz.co.jp 電話番号 0120-018-170	OTQ-302* OTQ-303* OTQ-305* OTQ-403* OTQ-405* OQB-302* OQB-305* OQB-403* OQB-405*	平成9年3月～ 平成13年3月
日立化成工業(株) (現(株)ハウステック)	ホームページ www.housetec.co.jp 電話番号 0120-551-654	HO-350* HO-360* HO-450* KZO-460* <(株)ノーリツ製>	平成9年3月～ 平成13年3月
東陶ユプロ(株) (現TOTO(株)) <TOTO>	ホームページ www.toto.co.jp 電話番号 0120-444-309	RPE32K* RPE40K* RPE41K* RPH32K* RPH40K* RPH41K*	平成7年8月～ 平成11年6月
高木産業(株) (現パーパス(株)) <パーパス>	ホームページ www.purpose.co.jp 電話番号 0120-575-399	TP-BS320*D (但し、TP-BS320は除く) TP-BS402*D TP-BSQ402* <TOTO(株)製>	平成7年8月～ 平成11年6月
ネポン(株) <NEPON>	ホームページ www.nepon.co.jp 電話番号 0120-444-309 TOTO(株)で受付	AX-400ZRD <(株)ノーリツ製>	平成9年3月～ 平成13年3月
ネポン(株) <NEPON>	ホームページ www.nepon.co.jp 電話番号 0120-444-309 TOTO(株)で受付	URA320 URA320S URB320 URB320S UR320 UR320S UR404S <TOTO(株)製>	平成7年8月～ 平成11年6月
長州産業(株) <CIC>	ホームページ www.choshu.co.jp 電話番号 0120-652-963	PDX-403D DX-403D PDF-403D DF-403D DX-403DF PDF-321V PDF-401A PDF-411D-A DX-411D PDX-321V PDX-411D <TOTO(株)製>	平成8年5月～ 平成11年10月
東京ツチヤ販売(株) <ツチヤ>	ホームページ www.choshu.co.jp 電話番号 0120-652-963 長州産業(株)で受付	AX-402A EX-403A FK-405A FC-406A <長州産業(株)製>	平成8年5月～ 平成11年10月
(株)ワカサ <ワカサ>	ホームページ www.choshu.co.jp 電話番号 0120-652-963 長州産業(株)で受付	WBF-400C <長州産業(株)製>	平成8年5月～ 平成11年10月

※機種・型式名の末尾の*には英数字が続きますが、すべて該当品です。

(社団法人日本ガス石油機器工業会)

ホームページ：http://www.jgka.or.jp/

該当機種（写真の一部）

- ・本体と製品名・製造年月日は器具本体前面にシールにて表示されています。
- ＊形状は各社により、排気部の形状など異なります。
- ＊掲載写真は一部ですべてではありません。詳細はメーカーのホームページをご覧ください。



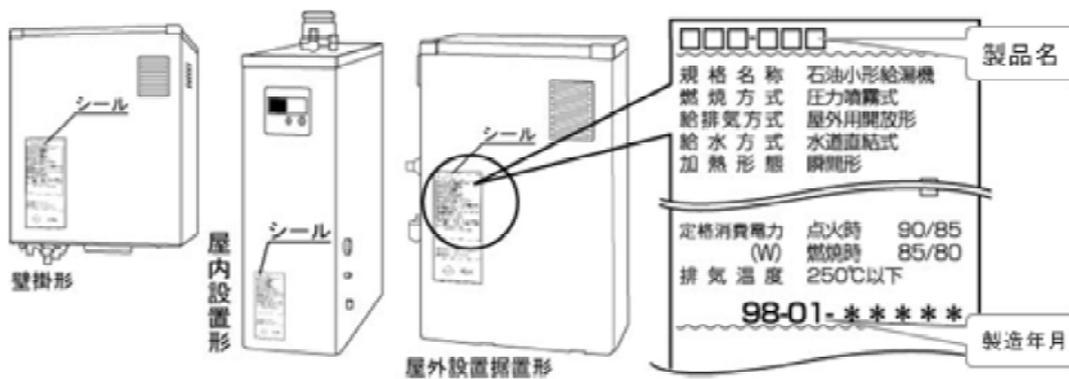
長州産業



TOTO



ノーリツ



(2) 有限会社アップルジャパンホールディングス（現 Apple Japan合同会社）が輸入した携帯型音楽プレーヤーについて（管理番号A201100430及びA201200594）

①事象について

有限会社アップルジャパンホールディングス（現 Apple Japan合同会社）が輸入した携帯型音楽プレーヤー“iPod nano”（第一世代）を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生しました。

管理番号A201100430の事故については、調査の結果、当該製品のバッテリーセル内部に製造上の不具合があったために、充放電を繰り返すうちにセル内部の絶縁部が劣化し、バッテリーが内部短絡を起こし過熱に至ったものと考えられます。

また、管理番号A201200594の事故については、現在、原因を調査中です。

②当該製品の対応について

同社は、当該製品を含む対象機種（下記③）について、事故の再発防止を図るため、平成22年8月11日に、“iPod nano”（第一世代）の登録ユーザーに対して、注意喚起するとともに対象機種に不具合が発生した場合又は不安を持っている場合にはバッテリーを交換する旨電子メールによる一斉連絡を行い、ホームページにも掲載しました。さらに平成23年11月12日から対象機種を有する登録ユーザーに対して、再度連絡し、ホームページにも掲載し、製品の無償交換を実施しています。

③対象製品等：機種・型式名、販売期間、販売台数

機種・型式名	販売期間	販売台数
MA004J/A	平成17年9月～ 平成18年12月	708,000台
MA005J/A		393,000台
MA099J/A		424,000台
MA107J/A		287,000台
合計		1,812,000台

製品の外観



④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償交換を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

（アップルジャパン株式会社の問合せ先）

電話番号：0120-27753-5

ホームページ：http://www.apple.com/jp/support/ipodnano_replacement/

（アップルサポート関連ページへのアクセス方法）

(i) アップルジャパン株式会社トップページ (<http://www.apple.com/jp/>) 上段の「サポート」をクリック、

(ii) サポートページ (<http://www.apple.com/jp/support/>) 左下の「iPod nano (1st generation) 交換プログラム」をクリック。

(本発表資料の問合せ先)

消費者庁消費者安全課

(製品事故情報担当) 担 当 : 大木、長井、川^{かわ}船

電 話 : 03-3507-9204 (直通)

F A X : 03-3507-9290

(株式会社ノーリツが製造した石油給湯機付ふろがまについての発表資料に関する問合せ先)

経済産業省商務流通保安グループ製品安全課製品事故対策室

担当 : 宮下、谷、山田 電 話 : 03-3501-1707 (直通)

(有限会社アップルジャパンホールディングス (現 Apple Japan 合同会社) が輸入した携帯型音楽プレーヤーについての発表資料に関する問合せ先)

経済産業省商務流通保安グループ製品安全課製品事故対策室

担当 : 宮下、古田、長沼 電 話 : 03-3501-1707 (直通)

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201200601	平成24年11月4日	平成24年11月12日	ガスこんろ(LPガス用)	不明	パロマ工業株式会社 (現 株式会社パロマ)	火災 死亡1名	集合住宅の一室を全焼する火災が発生し、1名が死亡した。現場に当該製品があった。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	栃木県	11月6日に経済産業省商務流通保安グループにて公表済事故
A201200602	平成24年10月23日	平成24年11月13日	ガストーチ	不明	コールマンジャパン株式会社 (輸入事業者)	火災	当該製品の動作確認をしたところ、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。現在、原因を調査中。	兵庫県	11月8日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201200603	平成24年11月8日	平成24年11月13日	石油給湯機付ふろがま	OTQ-302SAY	株式会社ノーリツ	火災	当該製品を使用中、屋外を確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品を焼損した。現在、原因を調査中。	福島県	製造から10年以上経過した製品 平成14年10月24日からリコールを実施(特記事項を参照) 改修率 98.3%
A201200608	平成24年10月10日	平成24年11月14日	ガスこんろ(LPガス用)	IC-S76F-L	パロマ工業株式会社 (現 株式会社パロマ)	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の火を消し忘れた可能性を含め、現在、原因を調査中。	京都府	事業者が事故を認識したのは、11月9日

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201100430	平成23年9月9日	平成23年9月21日	携帯型音楽プレーヤー	iPod nano MA107J/A	有限会社アップルジャパンホールディングス (現 Apple Japan 合同会社) (輸入事業者)	火災	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 調査の結果、当該製品のバッテリーセル内部に製造上の不具合があったために、充放電を繰り返すうちにセル内部の絶縁部が劣化し、バッテリーが内部短絡を起こし過熱に至ったものと考えられる。	東京都	平成23年9月28日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたものの特記事項を参照
A201100571	平成23年11月2日	平成23年11月14日	携帯型音楽プレーヤー	iPod classic MA444J/A	有限会社アップルジャパンホールディングス (現 Apple Japan 合同会社) (輸入事業者)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 調査の結果、当該製品内蔵のリチウムポリマー電池内で内部短絡が生じて発火に至ったものと考えられるが、電池の正極部分の焼損が著しいことから、内部短絡が生じた原因の特定には至らなかった。	東京都	平成23年11月18日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの
A201200594	平成24年11月2日	平成24年11月9日	携帯型音楽プレーヤー	iPod nano MA005J/A	有限会社アップルジャパンホールディングス (現 Apple Japan 合同会社) (輸入事業者)	火災	当該製品を充電中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。 現在、原因を調査中。	東京都	特記事項を参照
A201200604	平成24年10月31日	平成24年11月13日	電気冷蔵庫	R-56	株式会社日立製作所 (現 日立アプライアンス株式会社)	火災	当該製品の電源を入れた後、しばらくして当該製品から発煙し、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	東京都	
A201200606	平成24年10月27日	平成24年11月14日	ヘアドライヤー	HDH-301	東芝電気器具株式会社 (現 東芝ホームテクノ株式会社)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	兵庫県	製造から35年以上経過した製品 11月15日に消費者安全法の重大事故等として公表済

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201200600	平成23年8月6日	平成24年11月12日	テーブル(折りたたみ)	重傷1名	当該製品の上に置いたこんろでお湯を沸かしていたところ、当該製品に身体がぶつかった際、当該製品の天板隙間にこんろの脚がはまって傾き、こぼれたお湯がかかり1名が火傷を負った。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	岡山県	事業者が事故を認識したのは、5月15日 報告書の提出期限を超過していることから、事業者に対し 厳重注意
A201200605	平成24年10月30日	平成24年11月14日	食器洗い乾燥機	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	大阪府	11月15日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201200607	平成24年11月5日	平成24年11月14日	電動車いす(ハンドル形)	死亡1名	使用者(70歳代)が当該製品に乗車中、踏切内で列車にはねられ死亡した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	大阪府	

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故情報専門調査会及び第三者委員会合同会議において審議を予定している案件

該当案件無し

電気冷蔵庫（管理番号：A201200604）



ヘアドライヤー（管理番号：A201200606）

